

## 寅さん歩 その 20

### 官公庁の食堂めぐり-7 中央区役所



平野 武宏

昨年は東京の大学の学食を食べ歩きました。「寅さん歩」の愛読者から「次はお役所や企業の食堂をお願いします」との声がありました。日本の中枢、中央合同庁舎のある霞が関・大手町や東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催で盛り上がっている東京都庁の食堂を訪問しました。これからは東京 23 区の区役所の食堂を訪問します。

東京 23 区に番号が付いているのを初めて知りました。

旧自治省（現総務省）がつくったコード番号表です。旧江戸城＝皇居や霞が関官庁街のある千代田区が 1 番です。千代田区を中心に、ここから「の」字にぐるぐる回る順番のようです。

今回は 2 番の中央区です。このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないように配慮します。メニューの選択やコメントはあくまでも

「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。室内の写真撮影は人物の顔が写り込まないことが原則です。メニューや値段は訪問時のもので、最寄り駅は代表例です。

#### [中央区役所] 中央区築地 1-1-1

最寄駅 有楽町線 新富町駅

1947 年日本橋区と京橋区が統合され、中央区が誕生。区名の候補には「銀座」、「日京」などもあったようですが、東京 23 区のほぼ中心部に位置することから中央区に決まったとのこと。区の西側は江戸時代には日本橋・京橋など下町として栄え、東側は江戸時代以降の埋め立てによって生まれた土地です。

中央区は陸の玄関である JR 東京駅八重洲口を始め、日本橋箱崎町には空の玄関の東京シティエアターミナル、海の玄関の東京港晴海埠頭があり、江戸期以来、文化・商業・情報の中心となっています。地下鉄新富町駅出口 1 を上がると、左手が中央区役所（写真上）で、建築家 佐藤武夫の設計で 1969 年に竣工。地下 1・2F は区立京橋図書館です。食堂は 11F の職員食堂と 1F のグリルがあります。



## [11F 職員食堂]

区役所正面入口の左側のエレベーターで最上階の11F（案内板には職員施設階と記載）に上がり、左手の廊下を行くと職員食堂で一般の人も利用できます。目玉は学食より安い300円のカレーライスです。残念なことに2019年1月7日から食材などの高騰により価格改定カレーライス300円⇒340円、カツカレー410円⇒450円の表示あり。写真下左は値上がり前に食べたカレーです。福神漬けが写っていませんが、取り忘れました。食べ終わって福神漬けの置いてある場所に気付いた寅次郎でした。写真下右はヘルシーランチ鯖の葱味噌560円、福神漬けはカレーで取り忘れた分です。味は両方とも良かったです。ランチはバリューランチ（総カロリー約900Kcal）650円、レギュラーランチ（総カロリー約700Kcal～約900Kcal）560円、ヘルシーランチ（総カロリー約650Kcal以下、野菜100g以上使用、塩分含有量3.0g以下）560円で、いずれも日替わりのメニューです。職員食堂は食券を買い、社食風でセルフサービススタイルです。営業時間はランチ11時30分～13時40分、ドリンク10時～16時40分。



## [1F グリル]

区役所正面を入り、右手の奥にあります。11Fとは同じ会社の経営とのこと。こちらは食券を買い、座っていると、テーブルまで運んでくれるレストランスタイルです。室内も11Fと雰囲気は違いました。写真下左はオムカレー640円（オムハヤシは食べたことありますが、これは初体験）スパイスの効いたカレーでした。写真下右は週替わりパスタ（ベーコンとしめじのペペロンチーノ）590円です。日替わりランチ690円、週替わりランチ690円、週替わりパスタ590円があり。営業時間はランチ11時15分～14時30分、限定メニューは14時30分～16時、喫茶11時15分～16時40分です。



中央区観光協会の観光ガイドマップによると中央区は「日本橋」、「銀座」、「築地」、「佃・月島」、「人形町」の5つのエリアに区別されています。

「寅さん歩」で紹介した中央区は次の通りで、発祥之地が多いのが特徴です。新しい祭では日本橋・銀座のアンテナショップめぐりを掲載しています。番号は「寅さん歩」の目次番号です。

大江戸福めぐり:07、東京発祥之地めぐり:12、13、14、17、18、19、20、22、23  
東京の富士塚めぐり:28、健康ご利益めぐり:40、56、江戸・東京の百名山:145  
江戸・東京の祭:77、81、97、98、100、103、106、109、お江戸の時の鐘:174  
新しい祭:115、161、162、163、177、東京にこんなところ:222

中央区の木は「やなぎ」、花は「つつじ（さつきも含む）」です。



### [バーチャルウォーク 途中経過]

2018年10月1日沖縄県辺戸岬をスタートした聖火は沖縄県那覇市から10月28日鹿児島県鹿児島市、11月20日宮崎県都城市に入り、宮崎市を経て12月31日日向市と延岡市の間で新年を迎え、大分県に入りました。2019年2月2日現在、スタートから438Km地点（大分市の手前）を通過しました。

ウォーキングでは自然や人との多くの「出会い・ふれあい」があります。寅次郎も「映画の寅さん」に負けないくらいの人との出会いがあります。ご迷惑をかけない範囲で紹介します。

### [寅次郎がウォーキングで出会った人ー6]

～ 身障者のボランティアにも努めた面倒見のよい人 ～

ウォーキング協会のスタッフは皆さんボランティアで各人の出来る範囲で活動しています。企画立案・下見・例会当日の運営など例会の安心・安全な実施のために万全

を期し、又、普及活動・地域との連携などスタッフの負担は大きいものがあります。



そんなボランティア活動を掛け持ちしている人がいました。

近藤源司さん（左写真の前列右）で 1999 年（当時 61 歳）にご夫妻で FWA に入会、その後、スタッフになりました。

（写真で近藤さんの隣は寅次郎が出会った人-3 で紹介した長津豊さん、後ろ左が寅次郎、その隣は次回に紹介する田嶋利郎さんです）

近藤さんは温厚な紳士で面倒見がよく、男性には「源ちゃん」、女性には良き相談相手として慕われていました。「FWA スタッフは親切で優しく、気配りあり」との伝統の礎を作った一人です。会報印刷時には新聞社で培ったプロ級の紙さばきを発揮、印刷が終わると帰り道だからとリュックに会報を詰めて当時の事務局長の長津さん宅（後日発送作業をする）まで運ぶ役をかって出してくれました。

俳句をたしなみ「俳句ウォーク」では選者をお願いしました。書にも秀で、総会の式次第や会員証の名前書きには貴重な存在でした。地域のボランティア活動もやられていると、知っていましたが高齢者の家事手伝い・草取り程度かと思っていましたが、JR 藤沢駅のホームで身障者のグループのお世話をしている姿に遭遇して、感心した寅次郎でした。



カラオケでは北島三郎の「歩」を心を入れて、しみじみと歌う姿が印象的で、その歌詞にも惚れ込んだ寅次郎でした。



♪ 肩で風きる 王将よりも 俺は持ちたい 歩のころ  
勝った 負けたと 騒いじゃいるが 歩のない将棋は負け将棋  
世間 歩がなきゃ なりたため ♪

（二番の歌詞も寅次郎のお気に入りです）

♪ 歩には歩なりの意地がある いつか と金で大暴れ ♪

寅次郎が東京に移住した後、東京を案内して欲しいとのグループに参加した近藤さんから「若い頃、住んだ下町を案内してもらい、懐かしかった。またお願いします」との 2017 年の年賀状を頂いた、その年の 9 月に 79 歳で急逝されました。

まだまだお元気でやりたいことを、多く残されていたのではと思い、残念です。

次回は 官公庁の食堂めぐり-8 港区役所です。

平野 寅次郎 拝